

出し平ダムの状態	代表的なダム流入状況	出し平ダム 流入量	排砂・通砂期間		
			6月	7月	8月
			排砂	細砂通過放流・通砂	
			通常の水処理		
<p>細砂通過放流</p> <p>排砂後に、出し平ダムで300m³/sを上回る出水があった場合 (出し平ダムでは、排砂ゲート、宇奈月ダムでは水位低下ゲートにて細砂通過放流を行う。)</p>		<p>細砂通過放流 実施基準 300m³/s</p>	<p>細砂通過放流</p> <p>【目的】 ・排砂ゲート等により、流入する細かな土砂をできるだけ放流する。 ・堆砂面付近の水の流れにより底質の改善を促す。</p> <p>【運用】 ・水位低下を伴わず、高水位で維持する。 ・流入量または濁度値により作業終了を決定する。</p>		
<p>通砂</p> <p>排砂後に、上記作業を実施した後、出し平ダムで480m³/sを上回る出水があった場合</p>		<p>通砂実施基準 480m³/s</p>	<p>通砂</p> <p>【目的】 ・洪水で流入する土砂を湛水地にためずに放流する。</p> <p>【運用】 ・水位低下を行い、貯水池内の掃流力(土砂を流す力)を高める。 ・流入量が130m³/s以下で作業終了。</p>		